

中央会 おかやま

連挑感 ～連携・挑戦で感動の先駆者たれ～

組合活性化情報

岡山県中央会 web site <https://www.okachu.or.jp>

E-mail chuokai@okachu.or.jp

2024
May Vol.751

INDEX

Leader's「i」株式会社中原製作所……2～3p
中央会の取組紹介ほか……4～10p
がんばる組合の紹介……11p

情報連絡員レポート……12～14p
インフォメーション……15p



常識を打ち破り、誰もが 不可能と思うことに果敢に挑戦を続ける 技術者集団であり続けます



株式会社 中原製作所

専務取締役
中原 康太郎 氏

経営企画室室長
中原 さくら子 氏

代表取締役社長
中原 健太郎 氏

常識を打ち破り、誰もが不可能と思うことに 果敢に挑戦を続ける技術者集団であり続けます

■会社の概要について教えてください

当社は、航空機設計技師であった私の祖父が、1948年に岡山市で独立・創業したのが始まりです。創業以来、新聞輪転機や枚葉印刷機部品といったローラーを中心とする機械部品の製造を行ってきました。新聞や書籍の急速なデジタル化を機に輪転機以外の部品加工にも力を入れていこうと、産業用ロボットや半導体製造装置の部品加工・組立、食品製造装置やリチウムイオン電池の製造装置の部品加工・組立など様々な成長分野へ参入しています。

■社長として心がけていることについて教えてください

基本的なことですが、結果を出さないといけないので、覚悟を持って日々努力を積み重ねるところです。社長に就任して3年目ですが、初心を忘れることなく、謙虚な気持ちで仕事に取り組んでいます。

社長就任の際、先代の父(会長)からいただいた「変化の激しい時代なので、先見の明を養って変化を恐れず、様々なことに挑戦し、良いと思ったことを決断できる決断力を大切に」という言葉を胸に社長の業務に努めています。現在の事業は先代が築いてきた事業を引き継いで行っており、私たちは事業を1から10に成長させる経験は多く積んできましたが、これからは0から1を生み出せるよう、既成概念に捕らわれることなく、積極的に常識を打ち破り、誰もが不可能と思うことに果敢に挑戦を続ける技

術者集団であり続けます。

■最近力を入れている取組について教えてください

生産作業の自動化に力を入れています。旋盤と研磨機にはローダー加工機を設け、生産の一部に産業用ロボットを導入し、自動化を進めています。組立にも力を入れており、岡山と三重の2拠点で組立を行っています。ユニット一式での注文に対応するため、購買から製作、組立まで自社で行えるよう、倉庫や人員を増強しています。また、生産管理システムを自社で開発しており、生産管理だけでなく、動画マニュアルやマニュアルのデジタル管理などをこ1〜2年でシステム化しています。

今までは、中から大ロットの生産を得意として行ってきましたが、小ロット生産にも対応できるようにCAMやその機械を扱えるオペレーターの育成にも力を入れております。

また、当社工場を設備の展示場として開放した「つながれ！オープンイノベーションプロジェクト」をきっかけに知り合った異業種の会社と当社だけでは製作が難しい製品を協力して製作しています。今回、『DELENA(デレナ)』というブランドを立ち上げて、ゴルフのオリジナルバッテリーを販売に向けて製作中です。夏頃を目標に皆様にお披露目できるかと思しますのでその際は、ぜひ手に取っていただきたいです。



ONE TEAM



左から康太郎専務、健太郎社長、さくら子室長

専務取締役 中原康太郎氏

■会社での役割について教えてください

基本的には工場内部の管理を行っています。工場内のインフラや設備のメンテナンス、従業員の体調管理なども気にするようにしています。社長も言っていました、初心忘るべからずということ、私自身も営業の担当を今でも数社持つようにしています。そこで新規の仕事を受注したり、工程の管理を一部行っていたり、現場との距離感を大切にしています。

また、研究開発では、オイルを使わない切削液を地元大学や他社と連携して開発をしています。補助金の申請も担当しており、岡山県中央会などの補助金も活用して設備を導入しています。

現在、当社には100台近くの設備があり、NC旋盤から5軸マシニングセンター、三次元測定機とお客様のニーズに応えられるように最新の設備を導入して、万全の生産体制を整えています。

■若手人材育成について教えてください

私が入社したときは、見て学んで、技を覚えるといった昔ながらの現場でしたが、今では若手のモチベーションを發揮できるように、ベテランの持つ技術を若い世代に共有できる環境づくりに取り組んでいます。業務の見える化やデジタル化を行い、データの蓄積に力を入れている段階です。上司と若手従業員とのコミュニケーションも大事にしており、若手の気持ちには真摯に応えるようにしています。

また、夏頃には当社の設備を使った学生向けの実習授業もあり、その中で当社に興味を持っていただけるところでしたら、採用試験に進んでいただく、インターンシップのような協力体制もあります。

昨今、中小企業では人材確保が難しく、工場の魅力や働くことのメリットを30代の若い経営陣の知恵を振り絞ってアピールしていけたらと考えています。

経営企画室室長 / ものづくり女性中央会理事

中原さくら子氏

■会社での役割について教えてください

私は、経営企画室で、事業の新規開拓や展示会、採用活動から新入社員への対応、会社のPR動画の制作などを行っています。「働いて笑おう。人生はいつだって楽しい！」という当社の社是のもと、会社全体が楽しく、働きやすくなるような環境づくりを日々心がけています。

私たち3兄妹は性格が違っているので、それぞれの良いところを出し合いながら、経営しています。3人いるからこそ心強いし、兄達などと相談し、新たな事業に挑戦してみようという安心感があります。

■会社での女性活躍について教えてください

会社での女性活躍を意識するきっかけが、岡山県ものづくり女性中央会という、ものづくりの分野において経営力を發揮している岡山県内女性経営者の集まりに加入したことです。そこで女性活躍を進めることは会社にとってプラスになると感じました。まずは、女性の採用に向けて事務所の改善など環境づくりを行いました。その結果、今では事務職の8割は女性です。そして、一般的な事務職でなく、工程管理や製品製作の一連の流れを一人で見られるように、キャリアアップやスキルアップができる環境づくりや働く楽しさをそれぞれが感じられるようにしています。

岡山県ものづくり女性中央会に参加させていただき、偉大な先輩ばかりの中、最初は緊張したのですが、皆さんは私の意見や話を聞いてくださいました。そういった先輩方の姿を会社でも見様見真似で実施しています。従業員と面談して従業員自身がどうなりたいかを理解した上で仕事の配分を変え、できる限りのフォローをこれからもしていきたいと考えています。



企業プロフィール

事業者名：株式会社中原製作所
創 業：昭和23年2月
所 在 地：岡山県岡山市中区乙多見463
T E L：086-279-1221
従業員数：約120名(グループ企業含む)
H P：https://www.nkhr.info/
所 属：(協)東岡山テクノセンター
岡山県ものづくり女性中央会



5軸マシニングセンターを使った部品加工



新たに導入したMA600H III 12面パレットチェンジ仕様